



令和4年度 さいたま市立日進小学校グランドデザイン

学校教育目標 たすけあう子 かんがえる子 たくましい子

《4つのVoice》

- ・子どもの声
- ・保護者の声
- ・地域の声
- ・職員の声

＜めざす学校像＞

はじめに子どもありきの教育

- 児童一人ひとりが輝く学校
- 保護者にとって通わせてよかった学校
- 地域にあってよかった学校
- 教職員にとって勤めてよかった学校

《さいたま市教育委員会》

- ・第2期さいたま市教育振興基本計画
- ・令和4年度教育行政方針
- ・さいたま市の学校教育推進の指針・指導の努力点

＜めざす子ども像＞

伸び伸び主体的に取り組む子

- 心優しく、元気に活動
- 真剣な学び 進んで学習
- 強い心と身体、やり抜く力

＜めざす教師像＞

誠意と創意そして凡事徹底（教師十戒）

- 児童一人ひとりを大切にする教師
- 経営参画意識をもち、常に前向きな教師
- 保護者・地域から信頼される教師

学校経営方針

「はじめに子どもありき」の教育の推進

◎良き伝統の継承と学校の新しい生活様式

◎児童・教職員・保護者・地域の方々が伸び伸びと活動

【重点1】教育において、どんなに社会が変化しようとも時代を超えて変わらない不易の育成【Growth】

キーワード 「豊かな人間性」「正義感や公平さを重んじる心」「自らを律しつつ他人と協調」「他人を思いやる心」「人権を尊重する心」「自然を愛する心」「自己肯定感」

【方 策】 ①心を潤す4つの言葉の推進 ②道徳教育の充実 ③全教育活動において重点項目を意識した活動
④教育活動のねらいの明確化 ⑤積極的な生徒指導 ⑥いじめに対する早期発見、早期対応、組織的対応、見守りの徹底 ⑦児童、教職員共に人権を意識した対応

【重点2】真の学力の定着（学びの自律と個別最適化）【Grit】

キーワード 「自らの学び」「自らの考え」「主体的判断・行動」「自ら課題を見つける」「よりよく問題解決する資質能力」「一人一台タブレット型PC」「個別最適な学びと協働的な学びの充実」

【方 策】 ①わかる授業の実施（「教える」から「学ぶ」へ授業改革） ②新学習体系の確立（一人一台タブレット型PC）
③家庭学習の推進 ④個別指導の充実 ⑤学力テスト等の結果分析及び指導法の工夫改善
⑥主体的・対話的で深い学びの授業の実践（ICTを活用した学び） ⑦読書活動の充実

【重点3】学校・家庭・地域が目標やビジョンを共有し連携・協働するコミュニティスクール【Global】

キーワード 「学校運営の基本方針の承認」「学校運営協議会（学校運営への必要な支援に関する協議）」「地域の声を積極的に生かし、地域と一体となつての特色ある学校づくり」「学校安全体制の充実」「新しい教育活動」「新しいPTA活動」「新しいボランティア活動」

【方 策】 ①学校と保護者や地域の方が共に知恵を出し合い学校運営に反映 一緒に協働し子どもたちの豊かな成長を支える
②各種ボランティアとの連携及び地域人材の活用と確保 ③年3回の学校運営協議会の開催
④学校安全ネットワークの推進 ⑤新しい生活様式に基づいた教育活動の見直し ⑥PTA活動、組織の在り方
⑦周年行事に向けた取組

チーム日進として、教職員・保護者・地域の大人が範を示し、子どもたちが生き生きと目を輝かせ主役になる学校を作ります